令和３年度一般会計補正予算（第７号）案等の概要

一般会計補正予算（第７号）案等は、府を対象とした緊急事態措置の実施や今後の感染状況等の変化への対応など、新型コロナウイルス感染症から府民の命とくらしを守るための施策等に必要な経費を追加するため、編成しました。

**【１】　予算規模**

単位：百万円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 補正前予算額 | 補正額 | 補正後予算額 |
| 一般会計 | 4,301,324 | 355,908 | 4,657,232 |
| 特別会計 | 2,850,522 | 353 | 2,850,874 |

○一般会計補正予算の財源内訳

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 国庫支出金 | 348,180 | 百万円 |
| その他 | 2,719 | 百万円 |
| 一般財源（財政調整基金） | 5,009 | 百万円 |

○補正後の財政調整基金残高（令和3年度末見込み）　　　　　　 　　　　　　　 682億円

**【２】　補正項目**

（単位：千円）

**１　新型コロナウイルス感染症対策関係 　 355,986,619**

**（１）　命を守る最大限の感染症対策の強化 　 320,612,416**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ○ | 医療・療養提供体制の確保 | 128,873,437 |
| 【政策企画部、健康医療部】 |
|  | ・医療提供体制の整備 | 105,067,883 |
|  | 医療機関に対し、空床確保に要する費用を補助。 |  |
|  | ・感染拡大時の病床確保 | 2,500,000 |
|  | 医療体制ひっ迫時等に入院患者の受入れに協力する医療機関を支援。 |  |
|  | ・宿泊療養施設の確保 | 13,595,195 |
|  | 軽症者等を受け入れるための宿泊施設を確保し、運営に必要な経費を負担。 |  |
|  |  |  |
|  | ・入院・療養体制の確保 | 4,275,390 |
|  | 自宅療養を行う軽症者等の健康管理や、宿泊療養施設の医療従事者及び患者の搬送体制の確保に要する経費。 |  |
|  | ・大阪コロナ大規模医療・療養センター（仮称）の運営 | 3,434,969 |
|  | 無症状、軽症及び中等症患者を受け入れるため、大阪コロナ大規模医療・療養センター（仮称）を運営。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 検査体制の整備・充実 | 1,233,193 |
|  |  | 【健康医療部】 |
|  | 検査体制を整備・充実するため、医療機関等に対し、PCR検査機器の整備費用を補助。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 感染症対応の体制確保 | 579,602 |
|  |  | 【健康医療部】 |
|  | 新型コロナウイルス感染症対策の業務執行体制を確保するため、必要な経費を増額。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 飲食店・大規模施設等への支援 | 187,450,743 |
|  |  | 【商工労働部】 |
|  | 感染症の拡大防止のため、府全域において営業時間短縮等の要請に協力した飲食店及び大規模施設等に対し、協力金を支給。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 公共交通事業者への支援 | 1,021,200 |
|  |  | 【都市整備部】 |
|  | 公共交通事業者が行う感染拡大防止のための取組み等に対し補助。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | ゴールドステッカー認証施設の利用促進 | 1,454,241 |
|  |  | 【政策企画部】 |
|  | 府のゴールドステッカー認証施設の利用促進のため、認証施設でのGo To Eat大阪キャンペーン・プレミアム食事券について、国のプレミアム率に上乗せを実施。 |  |

**（２）　大阪経済・雇用を支える取組みの推進 　　 20,602,855**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 観光関連事業者への支援 | 6,930,000 |
|  |  | 【府民文化部】 |
|  | 観光関連事業者を支援するため、府内での宿泊プランや府民が利用するバスツアー等の割引に要する費用を負担。また、事業を利用する府民に対し、府内で使えるクーポンを付与するキャンペーンを実施。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 中小法人等への支援 | 11,140,570 |
|  |  | 【商工労働部】 |
|  | 感染症の拡大により、経営に大きな影響を受けている事業者の事業継続等を支援するため、府内に本社がある中小法人等に対し、一定の要件を満たす場合に一時支援金を支給。・中小法人等　　　50万円・個人事業者等　　25万円 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 緊急資金に係る制度融資 | 2,532,285 |
|  |  | 【商工労働部】 |
|  | 中小事業者等を支援するため、令和3年3月末まで実施していた「新型コロナウイルス感染症対応資金」について、融資残高の増加に伴い利子補給金を増額。 |  |

**（３）　くらしを支えるセーフティネットのさらなる充実 　 14,418,609**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 個人向け緊急小口資金等の特例貸付 | 14,418,609 |
|  |  | 【福祉部】 |
|  | 新型コロナウイルス感染症の影響により収入減少等があった世帯を対象に実施する、個人向け緊急小口資金等の特例貸付に要する経費にかかる大阪府社会福祉協議会に対する補助金について、申請期間の延長を踏まえ増額。 |  |

**（４）　公の施設の維持 　　　　 　 352,739**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 府有施設の休館等に伴う対応（日本万国博覧会記念公園事業特別会計） | 352,739 |
|  |  | 【府民文化部】 |
|  | 指定管理者に管理を委託している府有施設について、休館等に伴う減収を踏まえ、施設の維持管理に最低限必要な経費を措置。施設名称：日本万国博覧会記念公園 |  |

**２　その他 　　 　 273,749**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 賞じゅつ金の支給 | 30,000 |
|  |  | 【政策企画部】 |
|  | 一身の危険を顧みることなく職務を遂行したことにより殉職した府内の消防職員の遺族に対し、賞じゅつ金を支給。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 新組織の共同設置に係る準備経費等 | 59,567 |
|  |  | 【政策企画部、都市整備部】 |
|  | 大阪都市計画局、万博推進局を府市共同で設置するために必要な経費。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ○ | ＩＣＴを活用した高齢者支援(スマートシニアライフ基金の活用) | 178,476 |
| 【スマートシティ戦略部】 |
|  | ・スマートシニアライフ基金への積立 | 75,813 |
|  | 情報通信技術の活用により、高齢者が抱える課題の解決を図り、府民生活の質の向上に資するため、「スマートシニアライフ基金」を創設し、寄附金を積み立て。 |  |
|  |  |  |
|  | ・ＩＣＴを活用した高齢者支援 | 102,663 |
|  | 「大阪スマートシニアライフ事業」の実現に向けて、スマートシニアライフ基金等を活用したタブレット端末の貸与や相談窓口の設置等を実施。〔債務負担行為の設定　相談窓口設置(令和3～5年度)43,200千円〕〔債務負担行為の設定　システム開発(令和3～4年度)60,000千円〕 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 〇 | 消費者行政の推進 | 5,706 |
|  |  | 【府民文化部】 |
|  | コロナ禍においても消費者教育を推進するため、高齢者に対する啓発活動をオンラインで実施するとともに、市町村の消費生活相談体制強化に要する費用を補助。 |  |

**令和３年度一般会計補正予算（第７号）【計数表】**

**１　歳　出**

**（１）性質別内訳**

****

**（２）部局別内訳**

****

**２　歳　入**

**（１）項目別内訳**

****

※各表においては、端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。

※計数表においては、補正額のある項目のみを記載している。